

ほんべつ



いいひと いいまち いきいき ほんべつ

本別町戦没者・戦災死没者追悼式

2 平和への誓い新たに

本別空襲の日の7月15日を中心に
語り継ぐ活動が行われました

3 本別空襲の悲劇と

平和への思い

4 防災を見つめ直そう

健康長寿のまちづくり会議

6 JUNCOC&CHEEP歌旅一座北海道180市町村公演

スターフェスティバル2011 国民年金コーナー

8 明日に語りつぐ平和のこぼし

ほんべつ開町110年

- ハロー勇足小学校……………9
- マイタウン……………10
- みんなの健康・銀河ホットライン……………16
- ご寄付ありがとうございました……………17
- 本のある暮らし・わたしたちのまち……………18



本高祭仮装パフォーマンス

本高祭名物の仮装パフォーマンスが7月16日、役場前町民憩いの広場で行われました。雨の降るあいにくの天候ではありましたが、華やかな衣装を身にまとった6クラスの生徒が、練習を重ね息の合った素晴らしい踊りを披露。音楽に合わせた躍動感あるパフォーマンスで大勢の観客を魅了しました。

本別町戦没者・戦災死没者追悼式

平和への誓い新たに 7月15日



戦争による犠牲者の方々のめい福を祈り、恒久平和を願う「本別町戦没者・戦災死没者追悼式」が7月15日午前10時から、遺族、来賓など約70人が参列し、向陽町のふれあい交流館でしめやかに執り行われました。本町では、日清・日露・第2次世界大戦の戦役で299人が、終戦直前の昭和20年7月15日には、米軍機による本別空襲で40人が犠牲になり、十勝最大の被災地となりました。

追悼式では、全町民に黙とうを呼びかけたサイレンが吹鳴され、参加者全員で黙とうを捧げた後、高橋正夫町長が「戦後60有余年が経過し、時の流れは悲惨な戦争の記憶を風化させ、平和の尊ささえ忘れさせようとしています。現在もなお、武力による紛争が続くなか、今こそ真剣に恒久平和の実現に努めるとき。あの悲惨な歴史を二度と繰り返さぬよう、町民とともに決意を新たにすることが今に生きる私たちに課せられた責務であり、最上の務めです」と式辞を述べ、方川一郎町議会議長、衆田達一社会福祉協議会会長、政木高治本別町遺族会会長らが追悼の言葉を送りました。

続いて、参加者全員が献花を行い、犠牲者へのめい福を祈り、平和への誓いを新たにしました。



参加者全員による黙とう

語り継ぐ

本別空襲の悲劇と平和への思い

40人の尊い命が奪われた、昭和20年7月15日の本別空襲から66年。戦争を知らない世代が増えるとともに、空襲体験者も高齢に。

しかし、忘れてはならない過去と風化させてはいけない記憶。そして、語り継いでいかなければならない事実がある。

伝えたい戦争の悲劇

本別空襲を経験した夏川ケイ子さん(90)と細岡幸男さん(80)による、戦争を二度と繰り返さないことを後世へ語り継ぐ「本別空襲 語り部の会」(町歴史民俗資料館主催)が7月15日、町体育館で開かれ、会場に訪れた約130人が、真剣な眼差しで話を傾け、平和への思いを新たにしました。

「語り部の会」は、町歴史民俗資料館の職員が2人にインタビューする対談形式で行われ、



夏川ケイ子さん

夏川さんは、竹やりの訓練をしたことや食料難だった当時の生活に触れたほか、空襲当日は救護班の班長として空襲に備えたが、爆撃が始まると、あつという間に街中が火の海になり、自分の命を守ることで精一杯



細岡幸男さん

だったと当時を振り返り、細岡さんは、急降下して爆弾を投下する米軍機に恐怖を感じたことや空襲で2つ年上の兄が命を落とし、米軍に対する憎しみが込み上げたことなど、当時の胸の内を語りました。

最後に、会場を訪れた本別中央小学校と仙美里小学校の5・6年生102人に、夏川さんは「本別町の110年の歴史の中には、空襲で多くの人が亡くなっていることを忘れず、平和への道を歩んでほしい」、細岡さんは「震災は避けられないが、戦災は人間の起こすことなので、避けることができる。平和を大事にする大人になつてほしい」とメッセージを送りました。



真剣な眼差しで話に耳を傾ける子供たち

資料館企画展

「わが町の 七月十五日 ～本別大空襲～」

歴史民俗資料館に展示された、本別空襲のさまざまな資料を見学する、本別中央小学校と仙美里小学校の5・6年生。同展は、8月20日まで開催されていますので、ぜひ足を運んでください。



健康長寿の

まちづくり会議

2年間の活動がスタート

第1回本別町健康長寿のまちづくり会議が7月7日、津村会館で開かれました。砂原勝副町長は、公募、保健福祉関係者など出席した18人一人ひとりに辞令書を手渡した後、「皆さんに審議してもらいながら各種計画づくりにも取り組みたい。町民の視点で、2年間よろしくをお願いします」とあいさつ。続いて、事務局から今後2年間の会議の進め方などについて説明がありました。役員の選出では、互選により会長に三枝金作さん、副会長に遠藤一雄さんと棚原千佳子さん、事務局長に白戸洋さんを選出し、会長の指名で苦情調整部会を含めた三部会の委員も選出されました。委員22人は、今後2年間、本町の保健福祉施策の策定や事業の評価、苦情処理などの活動に取り組みます。

新役員	会長	三枝金作氏
	副会長	遠藤一雄氏
	事務局長	白戸洋氏
		棚原千佳子氏



委嘱状を受け取る新委員



第1回会議の様子

防災を見つめ直そう



災害対応型自動販売機による協働事業に関する協定を締結しました

町と北海道コカ・コーラボトリング株式会社（本社：札幌市 矢吹健次社長）が、「災害対応型自動販売機による協働事業に関する協定」を締結し、7月5日町体育館で協定書手交式を行いました。

手交式では、北海道コカ・コーラボトリング株式会社の白取卓広事業所長と高橋正夫町長により協定書が交わされ、高橋町長は「いざというときの支援体制が強化され、大変心強い」と感謝の気持ちを述べ、白取所長は「リアルタイムの地域情報発信にも活用いただき、これまで以上に地域と未来の子供たちに何を残せるか協働で事業活動を進めていきたい」と話しました。引き続き、役場庁舎1階ロビーで、災害対応型自動販売機の運用開始の点灯式を実施し、災害時における自動販売機の活用方法を体験してもらったため、来庁者らへ飲料水が無料で提供されました。

災害対応型自動販売機は、役場1階ロビー、町体育館、中央公民館の3カ所に設置され、搭載する電光掲示板に、文字情報を表示することが可能で、平常時には防災情報や地域情報を配信して地域住民の防災意識の高揚を図るとともに、緊急時には災害情報の配信や自動販売機内の飲料水の無料提供を行う機能を備えています。

この協定は2006年12月に同社が、災害時における飲料水の確保と平常時の地域防災力強化のため北海道と締結した「災害時における飲料の供給等防災に関する協力協定」に基づくものです。

山手町自治会が自主防災組織を発足

山手町自治会自主防災組織（遠山順継災害対策本部長）設立総会が7月12日、山手町の法華寺で開催されました。総会では、自主防災組織の活動内容や実際に避難勧告が出された場合の住民の対応方法などが説明され、災害時における援護や避難がスムーズにできるよう全体で確認しました。

自治会における自主防災組織の立ち上げは13番目で、要援護者の避難誘導を含めた組織としたのは山手町自治会が初めて。



太陽の丘3施設合同防災訓練

6月22日、アメニティ本別、町国保病院、総合ケアセンターの3施設が、マグニチュード9.0の地震による火災が発生したことを想定した合同防災訓練を実施しました。訓練では、通報や初期消火、入所者の避難誘導のほか、2階に取り残された人の救出訓練などを行いました。訓練に参加した職員約60人は、避難経路や災害時の対応方法など日ごろの訓練の重要性を再確認しました。



スター☆ フェスティバル2011

傘を片手に ビールを飲み干す



第19回スターフェスティバル2011（銀河通り推進協議会主催）が7月16日、年に一度銀河通りにお目見えする歩行者天国で開催されました。当日の天候は、あいにくの雨。人出が心配されましたが、気が付けば傘をさした多くの人が会場に詰めかけ、家族で食事を楽しんだり、友人などとビールを飲み干す姿が見られました。会場では、ビールや焼きそば、鳥串などを提供する屋台が並び、多くの来場者が買い求めたほか、特設ステージでの歌謡ショーで盛り上がり、豪華景品の当たるビンゴゲームでは、数字が揃うたびに、大きな歓声が上がっていました。



JUNCO & CHEEP 歌旅一座

北海道180市町村公演

JUNCO & CHEEP 歌旅一座北海道180市町村公演2011 東日本大震災復興支援コンサート（町芸術文化事業振興会主催・棚原秀樹会長）が6月26日、中央公民館で開催されました。しっとりバラードからスタートしたコンサートには、約270人が来場し、歌あり、トークありの楽しい時間を過ごしました。

JUNCO & CHEEP
P 歌旅一座は、北海道出身の女性シンガーソング

ライタージュンコさんと音楽グループ「LOOK」の元メンバーで音楽プロデューサーのチープ広石さんらで構成された音楽ユニット。2009年2月から北海道180市町村公演をスタートさせ、本町が89市町村127公演目。

ステージでは、ジュンコさんの伸びのある歌声やチープさんのサクソフォンの音色が響き渡り、オリジナル曲の「標SHIRUBE」や「上を向いて歩こう」のほか、本別みちくさ合唱団と称した同振興会会員や本別中学校の生徒8人との合唱など、アンコールを含む全16曲を熱唱。会場からは、演奏が終わるたびにたくさん拍手が送られました。



国民年金

加入の種類は3種類
20歳になったら

国民年金

その1/2

20歳になると、日本に住む全ての人には国民年金に加入し、保険料を納めなければなりません。国民年金は、老後の生活保障だけではなく、万が一、病気やケガで障がいが残ったときや一家の働き手が亡くなったときなど、あなたやあなたの家族を守ってくれます。

ただし、加入の届け出や保険料の納め忘れがあると、年金が受けられないこともありますので注意しましょう。

保険料の納付方法や給付内容は、加入者の職業などにより異なるため、次の3種類に分類されます。

第1号被保険者

自営業者、農林漁業者、無職、自由業者、アルバイト、学生などの20歳以上60歳未満の人

第2号被保険者

厚生年金や共済組合に加入している会社員、公務員などの70歳未満の人

第3号被保険者

第2号被保険者に扶養されている配偶者で20歳以上60歳未満の人

保険料の納付方法



◎第1号被保険者

日本年金機構から送付される納付書で、各金融機関等で自分で納めます。

※経済的な理由等で保険料を納めることが困難な場合には、学生納付特例制度・若年者納付猶予制度・保険料免除制度などがあります

◎第2号被保険者

会社や共済組合がまとめて納めています。

◎第3号被保険者

個別に納める必要はありません。配偶者（第2号被保険者）の加入する年金制度が負担します。

【年金手帳は大切に保管しましょう】

公的年金制度では、全ての制度に共通して使用される基礎年金番号が用いられています。国民年金や厚生年金に加入すると基礎年金番号が記載された年金手帳が交付され、加入記録や保険料の納付記録などがこの番号で管理されます。

年金手帳は、年金に関する手続きの際に必要となりますので、大切に保管してください。

詳しくは
住民課戸籍年金担当へ

022-8128

HELLO 勇足小学校

教育目標実践化

あ あい さ つ
い 一 生 懸 命
う 美 しい 歯
え 笑 顔
お 思 いや り

学校教育目標

よく考える子
思いやりのある子
ねばり強い子
明るく元気な子



11人の新1年生が入学しました

今年度の
重点

一生懸命

本気で真剣に全力で
何事にも取り組む!



勉強をがんばる2年生



児童会は高学年が引っぱります



全力で走った勇足大運動会



ゆうゆうサークルの様子
地域の子育て支援に感謝しています

今年の勇足小学校の児童数は
44人です。
子どもたちは、毎日明るく元
気に過ごし、勉強も運動もいつ
も全力で取り組んでいます。
PTAや地域の方々にも支え
ていただきながら、曾根校長以
下全職員が力を合わせ、「信頼
と愛情に満ちた地域立学校」を
創ります。

勇足小学校
ホームページのご案内

児童の活動する様子をホームページでも紹介しています。どうぞご覧ください。
＜勇足小学校だより <http://blog.goo.ne.jp/yutari-els>＞

明日に 語りつぐ 平和のつどい

本別町個性あるふるさとづくり寄付事業
ほんべつ学びの日 祈風事業
ほんべつ開町110年

ところ 中央公民館大ホール

とき 8月14日(日)

午前10時～

午後2時30分



午前10時45分

講 談

「ヒロシマ・ナガサキ・
アンド・ピース」

講談師真打ち 神田甲陽さん

原爆を投下された広島「折り鶴の少女」、
長崎「嘉代子ざくら」そして原爆投下後の
米兵の苦悩を織り交ぜた45分間の自作講談

午後1時15分

お話と朗読

「あのととき」を

生きのびた私は…」

女優 日色ともゑさん

東京大空襲を経験し、大切な人を亡くされ
た体験をもとに平和のメッセージを伝えます



◆プログラム

- 午前10時00分 平和の音 オカリナの調べ
演奏者：高橋哲夫さん
- 午前10時15分 朗読「特攻隊員～はるかなる大空に祈る」
朗読者：図書館ボランティアぶっくる
- 午前10時45分 講談「ヒロシマ・ナガサキ・アンド・ピース」
講談師真打ち 神田甲陽さん
- 午前11時45分～午後1時00分 昼食・休憩
※つつじそば500円(前売り500円)、そうめん流し(無
料)、喫茶等を用意しています
※そばは60食限定。前売り券は図書館で販売しています
- 午後1時00分 朗読「本別大空襲」
朗読者：本別中央小学校6年生有志のみなさん
- 午後1時15分 お話と朗読「あのととき」を生きのびた私は…
女優 日色ともゑさん

問い合わせ 歴史民俗資料館・図書館 ☎22-5112



世界トップレベルの選手と剣を交える

6/25

平成21年に剣道の日本代表として世界剣道選手権大会に出場経験を持つ若生大輔錬士六段（北海道警察）を講師に招いた剣道教室（本別剣道連盟主催）が6月25日、町柔剣道場で開催されました。若生さんは、見本を見せながら、基本を中心に指導したほか、少ないチャンスをものでできる集中力とどんな動きにも対応できる足さばき、辛いときに逃げない心の重要性について説明。最後は、参加した小学2年生から一般までの27人が、世界トップレベルの選手と剣を交え、爽やかな汗を流しました。



選手と剣を交え、爽やかな汗を流しました。

上位目指して頑張ります

6/27

標準記録を突破し、7月9日、10日に江別市で開催される第34回全国JOCジュニアオリンピックカップ夏季水泳競技大会北海道予選会へ出場する本別水泳スポーツ少年団（及川哲夫代表）員など13人が6月27日、教育委員会を訪れ全道大会出場の報告をしました。選手らは、「持てる限りの力を振りしぼって頑張ります」「練習の成果を出し切って上位目指して頑張ります」などと抱負を語り、中野博文教育長は、「毎日の練習の成果を発揮して、良い成績が出ることを期待しています」とエールを送りました。



全国大会出場は果せなかったものの、個人種目で篠江拓夢君が11・12歳クラスの背泳ぎ50mで第1位、同100mで第2位、団体種目では11・12歳クラスの200mフリーリレーで第2位と健闘しました。

マリンバの夕べ

6/24

本別ライオンズクラブ主催（野田仁会長）によるマリンバの夕べが6月24日、町体育館で開催されました。マリンバ奏者の笹井由香さんとピアノ奏者の伊藤夢里子さんのセッションによる演奏で、メヌエットやアヴェマリアなど全8曲を披露。会場に集まった約130人は、激しくも柔らかくもあるマリンバの音色にうっとり聞きほれていました。午前中には本別中央小学校でも演奏が披露され、子供たちは生のマリンバの音色を堪能しました。



夜でかけナイト

6/24

商店と町民の触れ合いの場としてお馴染みの夜でかけナイト（実行委員会主催）が6月24日、北1丁目から北4丁目商店街で開催されました。当日は、ビールやたこ焼き、クレープなどを提供する屋台が出店したほか、ストリートライブや大抽選会などのアトラクションも催され、肌寒い天候にもかかわらず街に繰り出した子供たちや家族連れでにぎわいました。



安全運転を!

6/24 7/7-19

6月24日に、「無事故の日」に合わせて本別町交通安全母の会（田西喜代会長）の会員9人が、7月7日には本別町商工会女性部（小川睦子部長）の会員9人が、7月19日には本別町老人クラブ連合会（荒木又造会長）の会員26人が、交通安全キャンペーンを北8丁目ふれあい公園で実施しました。参加者は、行き交うドライバーに、マスコットやお茶、箱ティッシュ、交通安全啓発パンフレットなどを手渡し、安全運転やデイルイト運動を呼びかけました。



本別町交通安全母の会の皆さん



本別町商工会女性部の皆さん



本別町老人クラブ連合会の皆さん

澤田満さんが教育功労者表彰を受賞

6/20

前教育長の澤田満さん（柏木町）が全国町村教育長会の教育功労者表彰を受賞し6月20日、若木佳則教育委員長から表彰状と記念品が伝達されました。これは長年の功績が認められたもので、澤田さんは「表彰いただいたのも、町民みなさんのおかげ。とても感謝しています。今後も、一町民としてお手伝いしていきたい」と感謝のこぼを述べました。



大阪の高校生がファームステイ

6/24

大阪府北摂つばさ高校2年生48人が6月24日、修学旅行で本別町を訪れ、ファームステイを体験しました。生徒らは、道の駅「ステラ★ほんべつ」で入村式終了後、本別子ども民泊受入の会（井出壬午代表、22軒）会員宅へ分散。都会では味わえない農作業体験などをしながら、1泊2日を過ごしました。



高齢者の交通安全勉強会 6/29

本別町交通安全母の会（田西喜代会長）による高齢者の交通安全勉強会が6月29日、中央公民館で開催されました。講習会では、本別警察署伊藤幸治地域交通課長の「高齢者の事故防止」と題した、日常生活での交通安全についての講話のほか、横断歩道と自転車横断帯での自転車の正しい乗り方の実技が実施され、参加した町内市街地の高齢者と老人クラブ会員約120人は、真剣な眼差しで話に耳を傾け、交通安全についての意識を高めていました。



プール遊びを満喫 7/2

前期第2回あかげら少年団（教育委員会主催）が7月2日、町民水泳プールで実施されました。参加した小学3年生から6年生までの25人は、プールの天井からぶら下がるロープを利用したターザンジャンプや浮島渡りなど、普段プールではできない遊びを楽しみました。



農大祭 7/3

第38回農大祭（田村大実行委員長）が7月3日、北海道立農業大学校（鞍懸周校長）キャンパスで開かれました。今年は「アグリパワー全開！燃え上がる農大魂」をテーマに、農大でつくったアイスクリームやソーセージの販売、農大和牛の焼き肉などで多くのお客さんを出迎え、たこ焼きやかき氷などの模擬店で会場を盛り上げました。田村実行委員長は「来場者に自分たちの勉強の成果を見て、食べて、感じてもらい、一緒に農大祭を楽しんでほしい」と話し、会場を訪れたたくさんの方たちは、盛りだくさんのイベントを楽しみながら、心もお腹も満腹にしました。



町民ゴルフ大会 7/3

第14回本別町民ゴルフ大会（岡崎勉実行委員長）が7月3日、アリスト本別ゴルフ倶楽部で開催されました。参加したゴルフ愛好家91人は、親睦を深めながらも真剣勝負を展開。1打でグリーンに乗らなければ募金するチャリティーホールも設けられ、集まった募金9万4713円は本別・南三陸ふるさと交流会支援委員会に寄付されました。同募金は、8月5日から8月11日に本別町で実施される、本別・南三陸ふるさと交流に役立てられます。成績は次の通り。

- 優勝 高橋克彦さん
 準優勝 山根裕二さん
 第3位 遠藤修さん
 ベストグロス
 男性＝鎌田国夫さん（77打）
 女性＝荒木富士子さん（81打）
 今野芳枝さん（81打）



近藤良平さんと一緒にダンス 7/5

「ダンスライブ近藤良平さんと本別の子どもたち」（町芸術文化事業振興会主催：棚原秀樹会長）が7月5日、中央公民館で開催されました。当日は、朝のテレビ小説「てっぱん」でおなじみの人気ダンサー近藤良平さんと町内の小学生21人が、2日間にわたり創り上げたダンスをミニライブで披露。子供たちによる型にはまらない笑顔いっぱいのステージと近藤さんのソロダンスで、会場は熱気に包まれました。



こころのこもった演奏 7/6

本別ジュニアブラスアンサンブル（大野朋子代表、25人）のミニコンサートが7月6日、本別中央小学校体育館で開催されました。このコンサートは、町に楽器の購入と修理をしてもらったお礼と8月に帯広市で開催される吹奏楽祭に参加するリハーサルを兼ねて実施されたもので、歌謡曲など全4曲を披露。こころのこもった演奏に、会場を訪れた友達や保護者など約120人から温かい拍手が送られていました。



ケーブルテレビフェアで加入促進 7/9-10

OCTVケーブルテレビフェア2011in本別が7月9日、10日の2日間、町体育館で開催され、約1,600人が来場しました。同フェアは、今年6月から本別町で光ケーブルを使用した、インターネット通信やテレビ放送などをサービス提供しているOCTVへの加入促進を目的に企画されたもので、会場には加入受け付けや放送体験コーナーが設置されたほか、キャラクターショーや豪華景品が当たる大抽選会なども行われ、両日ともにぎわいを見せました。



情報を広報電算担当へお寄せください 022-8121

100歳長寿おめでとうございます 町敬老祝い金の贈呈

7/14

本別町西美里別の土蔵キクさんが7月14日に100歳を迎えられ、高橋正夫町長から敬老祝い金7万円と商品券3万円分が贈呈されました。キクさんは明治44年7月14日芦別市で生まれ、昭和5年に故勇さんと結婚。家業の農業を営みながら男2人女2人のお子さんを育て、孫10人、ひ孫17人、やしやご2人にも恵まれました。元気の源は食事をしっかりとることというキクさんは、100歳を迎えたことについて「お祝いをいただいて大変うれしいです」と喜びを語り、お子さんやお孫さんらに囲まれて誕生日をお祝いしました。



農業委員会委員が決まりました 会長に井上 薫さん、会長代理に佐々木幸一さんを選出

7月19日で任期満了（任期3年）の町農業委員選挙は公職選挙法に基づき、7月5日に告示され、定数12人に対して11人の立候補者届けとなりました。投票による選挙は行われず、選任による町議会推薦1人、農業団体推薦の2人の合わせて14人（現職12人、新人2人）の農業委員会委員が決まりました。

改選後初の農業委員会が7月20日に役場で開かれ、会長に井上薫さん、会長代理に佐々木幸一さんを選出しました。

改選で決まった農業委員の皆さんは次の通りです。

公選により選ばれた委員（敬称略）

【会長】

井上 薫
（勇足西1）
再任

【会長代理】

佐々木 幸一
（拓農）
再任



【委員】

細田 昇（仙美里3）新任
牧田 安史（勇足東4）再任
登坂 昇（共栄1）再任
阿保 静夫（負籠1）再任
友高 裕満（美里別東下1）再任
荒 哲弘（北7丁目）新任
山西 輝美（上押帯）再任
荒木 幸造（美里別西上）再任
風間 進（西仙美里）再任

選任による委員（敬称略）

【町議会】

山西 二三夫（上押帯）再任

【本別町農業協同組合】

川上 茂男（美蘭別）再任

【十勝農業共済組合】

今野 公司（負籠2）再任

農業委員は農業者の代表として、農業委員会が公平な立場の下に、農地の売買や転用の許可をはじめ、農地の利用権設定、農地の紛争防止・和解の仲介など、広く農地に関わる仕事をします。

ゲートボールで熱戦 7/14

第30回町長杯争奪高齢者ゲートボール大会（本別町主催、本別ゲートボール協会主管）が7月14日、ふれあい多目的アリーナで開催されました。大会には、町内から9チーム40人が参加。試合は、2ブロックの予選リーグを実施し、各ブロックを1、2位で勝ち上がった4チームが、決勝トーナメントで優勝を目指し熱戦を繰り広げました。成績は次の通り。

優勝＝星流

準優勝＝オフィA

第3位＝ソウル



子育てママさんの交流会と水遊び 7/11

家庭教育支援事業「なかよし」による子育てママさんの交流会と水遊びが7月11日、利別川河川敷噴水広場で8組18人の親子が参加し開催されました。心地よい天気の中、子供たちは噴水広場で水遊びを満喫。お母さん同士も子育て話に花を咲かせるなど、親子で楽しい時間を過ごしました。



全力尽くして頑張ります 7/19

7月19日に、予選を勝ち抜き北海道中学校体育大会に出場する本別中学校（山口弘康校長）の陸上部（松井敦裕主将）14人、水泳部（大井康平主将）3人、剣道部（府川諒祐主将）7人が、全道大会出場の報告に教育委員会を訪れました。生徒らは、「選手全員で練習の成果を生かせるよう全力で頑張ります」

「自己ベストを出せるよう大会に挑みます」「全員で今までの練習成果を出し切って全国へ行けるよう頑張ります」などと力強く抱負を述べ、中野博文教育長は、「互いに励まし合って、それぞれ優勝を目指し頑張ってください」と激励しました。



みんなの健康

324

脊椎圧迫骨折とは、脊椎の椎体が骨折を起こして潰れてしまう病気で、

高齢者によくみられ、多くの場合は胸椎から腰椎の移行部にかけて起こります。比較的軽い力が加わっただけ、

脊椎圧迫骨折とは

を巻いたま、画像検査や痛み

もしくはほとんど外傷が加わらなくても、自然に椎体の骨折が起こることがあります。スポーツ外傷、転落によって発生する若年者の脊椎圧迫骨折は、まれなケースです。高齢者が室内で尻もちをついた

くらい軽い外傷で背中中の痛みを訴えたら、脊椎圧迫骨折を疑ってみる必要があります。骨粗しょう症がある場合は、せきをした程度でも骨折してしまうことがあります。

症状は骨折が起こった部位に、痛みを訴えます。急性期には、寝返りや前かがみさえもできないほどの激しい痛みを訴えます。圧迫

骨折を起こした脊椎のあるところを軽く叩くと痛みが増強します。この症状は、叩打痛と呼ばれます。また、前かがみによって痛みが増強します。

診断を確定するためエックス線、MRIなどの画像検査を行います。ただし、ガンなどの悪性腫瘍が転移したために起こる圧迫骨折もあるので、正確な診断が必要です。

足の痛み、しびれなどの神経症状をともしない脊椎圧迫骨折の場合、3週間程度コルセットなどで固定し、痛みが軽くなるまで安静にします。痛みが軽くなったら、

状態に応じて、筋力強化や起き上がり、歩行練習を開始します。

もっとも大切なことは、転ばないことです。そのためには、日ごろからできるだけ散歩などの運動をして筋力をつけ、外に出てさまざまな刺激を受け、はつらつとした気分を保つことです。室内に閉じこもってばかりいると、年齢を重ねるにつれて、運動能力や反射神経が減退するばかりでなく、骨粗しょう症も進行してしまいます。

本別町国民健康保険病院

理学療法室

室長補佐 小倉博志

未来に輝く子どもたち

本別町の未来を担うかわいい星たちです。

お父さん、お母さんのたくさんの愛に包まれてすくすく元気に育つてね!

新町 水木 奏 輔 (扇鈴ママ)



※写真は本人に了解を得た上で掲載しています

夏の思い出に、ぜひお越しください

2011第6回本別ひまわり3000坪迷路

とき 8月10日(水)~14日(日)

開場 午前9時~午後4時

入場無料

ところ 美里別東中

※8月10日(水) 午前10時から開会式を行います

たくさんのイベントで皆さんのお越しをお待ちしています

☆トラクター幌馬車

☆ポニー乗馬

▶料金: 大人200円、子供100円

☆ビンゴゲーム大会

☆ミニ動物園

ウサギなどのたくさんの小動物が待っています



☆お食事のできる売店コーナー

焼き鳥、手打ちそば、手作りソーセージ、ゆでトウモロコシなどのお食事コーナーを設置します

☆農機具、馬具、骨董品

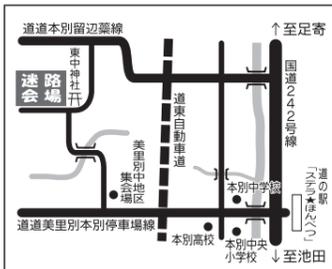
展示コーナー
昔なつかし品の展示コーナーを設置しました

☆ひまわりハウス

農機具コーナーの2階は無料で宿泊いただけるひまわりハウスとして開放いたします(50人程度宿泊可)

※天候により長靴の持参をお願いします

※ムシさされに十分ご注意ください



お問い合わせ先

本別ひまわり愛好会
代表 背戸田利光
(携帯090-3891-4633)

足寄町



第32回 足寄ふるさと盆踊り 両国花火大会

盆踊りや花火大会などさまざまな催し物で皆さんをお迎えします。ぜひご来場ください。

とき 8月15日(月)

ところ 足寄町民センター前駐車場
および別川河川敷

内容	時間
ステージショー	13時10分~
子ども縁日	14時00分~
セシモニー	15時30分~
もちまき	17時30分~
みんなで楽しむ足寄音頭・子ども盆踊り	18時15分~
仮装盆踊り、素踊り	19時15分~
両国花火大会	20時40分~
お楽しみ抽選会	

詳細 足寄町役場経済課林業商工観光室

☎2512141 内線253

陸別町

プラネタリウム上映中

銀河の森天文台では、ドーム型のプラネタリウムでオーロラの番組を上映しています。

上映日 開館日の土・日曜日、祝日

※夏休み期間中の8月10日から16日まで、毎日上映します

※月・火曜日は休館日です。なお8月15日、16日は開館します

上映時間 午後3時、午後5時、午後8時

※1回約30分の上映になります



※午後8時の上映のみ、定員を超えた場合は、午後8時30分から追加上映をします

定員 各25人(先着順)

※入館料のみで観覧できます

昼間 大人300円
小人(小・中学生) 200円
夜間 大人500円
小人(小・中学生) 300円
小学生未満 無料

開館時間 午後2時から午後10時30分

※8月10日から16日までは正午から開館

問い合わせ 陸別町銀河の森天文台
☎2718100

ご寄付ありがとうございます

平成23年7月19日

個性あるふるさとづくり寄付条例による寄付

★福祉でまちづくり推進事業

金50,000円 匿名

次の通りご寄付をいただきました。紙上をかりて厚くお礼申し上げます。(敬称略)

広報ほんべつ 第994号

平成23年8月1日発行
印刷／本別印刷株式会社

本のある暮らし

125

ほんべつ発 平和の願いを

～明日に語りつぐ平和のつどい～

お誕生

6月後半から
7月前半の
届出分

岡崎和香^{わかしん} 慶太^{けいた} 6/22 南2丁目

齊藤翔琉^{しょうりゅう} 英治^{えいじ} 7/6 活込

おくやみ

阿蘇善彦^{あそ ぜんげん} 73歳 6/18 北7丁目

坪澄子^{つらみ しょう} 68歳 7/2 朝日町

山本まゑの^{やまもと まゑの} 90歳 7/7 勇足元町

澤田和歌子^{さわだ わかこ} 83歳 7/10 柏木町

音楽・朗読・講談・お話と朗読といったさまざまなかたちで平和を伝える「明日に語りつぐ平和のつどい」が、8月14日（日）中央公民館で開催されます。※8ページ詳細

【音楽】

町内在住のオカリナ奏者高橋哲夫さん、ピアノ講師藤井亜由子さんが祈りの調べを演奏し、花を添えてくださいます。



【朗読】

図書館ボランティアぶっくるが特攻隊員のメッセージ、中央小学校6年生4人が本別空襲の悲劇を語ります。現在猛練習中です。



【講談】

講談師真打ち、神田甲陽さん自作の「ヒロシマ・ナガサキ・アンド・ピース」は、原爆体験を長く・広く世界に伝えていかなければならないというご自身の思いが込められた、迫力あふれる講談です。全国の教育現場などでも大好評でした。



【お話と朗読】



女優日色ともゑさんは、「あのとき」を生きのびた私は…」と題して、お話くださいます。東京・日本橋の生家が空襲で全焼、祖母と叔母を亡くされた悲しい体験を語ります。朗読作品は当日をお楽しみに…NHKドラマ「大草原の小さな家」のお母さん役でおなじみのあたたかく強い声が、平和のメッセージを伝えます。

さまざまな出演者が、さまざまな手法で、平和の願いを皆さんに届けます。どうぞご来場ください。

わたしたちのまち

前月比

人口 **8,289人(-7)**

男 **4,084人(±0)**

女 **4,205人(-7)**

世帯数 **3,886戸(-3)**

〔6月末日住民基本台帳〕

お問い合わせ先

本別町図書館

(愛称：ぶっくる一丸)

本別町北2丁目 ☎・FAX 22-5112

発行 本別町

編集 企画振興課
広報電算担当

住所 北海道中川郡本別町
北2丁目4番地1

電話 0156-22-8121
(直通)
FAX 0156-22-3237

ホームページ
<http://www.town.honbetsu.hokkaido.jp/>